

第31回 手話通訳技能認定試験(手話通訳士試験) 学科試験の 合格基準及び正答について【訂正】

1. 合格基準

次の条件を満たした者を学科試験の合格者とする。

全ての科目において得点があり、かつ、4科目の総得点の60%程度を基準として、必要に応じて問題の難易度で補正した点数以上の得点を得た者。

2. 正答

障害者福祉の 基礎知識		聴覚障害者に 関する基礎知識		手話通訳のあり方		国 語	
設問	正答	設問	正答	設問	正答	設問	正答
問1	3	問1	1	問1	1	問1	3
問2	4	問2	1	問2	2	問2	3
問3	2	問3	2	問3	3	問3	1
問4	2	問4	3	問4	4	問4	1
問5	2	問5	4	問5	1	問5	4
問6	2	問6	1	問6	1	問6	2
問7	4	問7	1	問7	4	問7	2
問8	1	問8	4	問8	4	問8	3
問9	2	問9	2	問9	1	問9	1
問10	4	問10	2	問10	3	問10	2
問11	3	問11	3	問11	1	問11	3
問12	3	問12	2	問12	1	問12	2
問13	2	問13	3	問13	1	問13	1
問14	4	問14	正答無し	問14	2	問14	3
問15	4	問15	1	問15	3	問15	2
問16	2	問16	1	問16	1	問16	1
問17	3	問17	2	問17	3	問17	1
問18	1	問18	3	問18	1	問18	4
問19	2	問19	1	問19	2	問19	4
問20	2	問20	1	問20	4	問20	3

第 31 回手話通訳技能認定試験（手話通訳士試験）の「聴覚障害者に関する基礎知識」の問 14 は、外部からの指摘を受け、改めて試験委員会で精査したところ、不適切な問題であったと判断いたしました。

従って、当該問題を「正答なし」という扱いにし、学科試験受験者全員に加点いたしました。

その結果、学科試験の合格基準に達した方が 21 名おられました。これらの方は次回試験を「学科試験免除」で受験できます。なお、これらの方は実技試験の合格基準には達しておられませんでしたので、追加の合格者はありません。

今回の試験を受験された皆様方には、大変ご迷惑をおかけいたしました。深くお詫び申し上げます。

今後、試験問題の作成にあたっては、さらに留意し、再発防止に努めます。